



## 平成 29 年度 研究会オープンマインドなすの会 活動報告

第 71 回（総会） 2017 年 8 月 26 日（土）	福島県立医科大学 看護学部 母性看護学・助産学部門  渡邊 一代先生	笑うことは、手間がかからず手軽に行うことのできるストレス解消法であり、身体の免疫機能をアップさせる効果があります。インストラクターと愉快的な仲間のみなさんの指導のもと、多く笑い、楽しい時間を過ごし、明日のへの活力を補給した日となりました。
第 72 回 2017 年 11 月 11 日（土）	在宅看護研究センター LLP/日本在宅看護システム 看護師  鈴木 紀子先生	鈴木先生は、「在宅看護」という言葉がまだ知られていないときから、家に帰りたいという方々の求めに応じ、訪問看護をさせていただきました。ケースを紹介しながら、写真や療養者や家族の思いもお話しつつ、どう看護師として関わったかというお話をいただきました。めまぐるしい現場の中、足を止めて看護とは何かをふと考えさせられる時間でした。
第 73 回 2018 年 5 月 12 日（土）	公立藤田総合病院 摂食・嚥下障害看護認定 看護師  佐藤 久美子先生	「食べること」で、人は生きるために必要なエネルギーを確保します。摂食嚥下について解剖生理の観点で分かりやすく整理した講義があり、現場で実際にどのように考えてケアしていくのかを、実例を挙げながらお話いただきました。現場の看護師が摂食・嚥下障害認定看護師につなぎ、食べることが可能なる方もいらっしゃることから、ジェネラリストの看護師のつなぐ力も大事と思わせられる内容でした。
第 74 回 2018 年 6 月 2 日（土）	福島県立医科大学 看護学部 療養支援看護学部門  菅野 久美先生	『質的研究』は、看護に関わる抽象的な概念や現象を理解するうえでとても役立つ研究方法です。今回、講師の手にある生データとその分析の段階を示して説明を受けながら、実際に参加者も分析してみるという演習内容でした。概論にとどまらず具体的な手法を学ぶ機会になりました。分析は簡単ではありませんが、たいへん刺激になりました。

毎年 7・8 月より新年度が開始となります。